

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第37週 (平成19年 9月10日 ~ 9月16日)

発行日: 平成19年9月20日

<月報> 第8月 (平成19年 8月1日 ~ 8月31日)

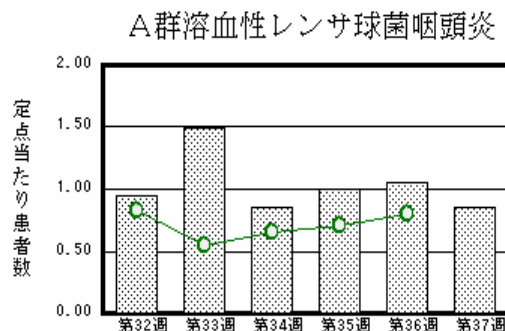
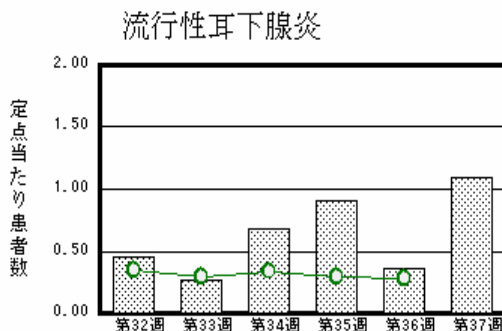
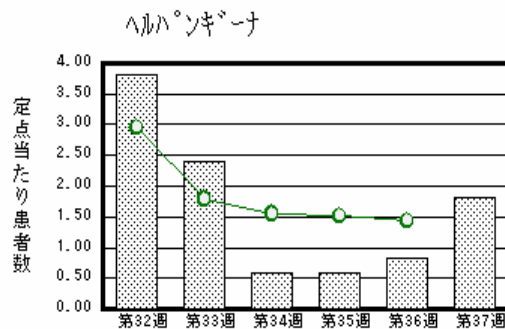
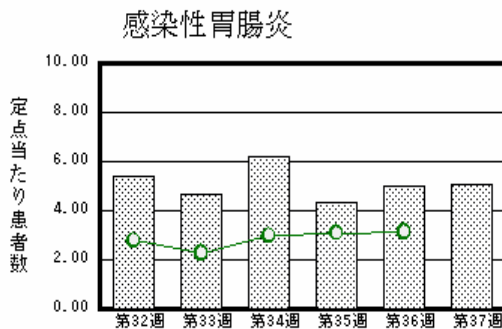
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎112名(5.09名) ヘルパンギーナ40名(1.82名) 流行性耳下腺炎24名(1.09名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎19名(0.86名) 伝染性紅斑14名(0.64名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(112名) ヘルパンギーナ(40名) 流行性耳下腺炎(24名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(19名) 伝染性紅斑(14名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は112名です。定点当たり報告数は増加しました(5.00名 5.09名)。地域別にみると福井地区8.71名、二州地区5.00名、坂井地区4.00名、若狭地区3.00名、丹南地区3.00名、奥越地区1.50名の順となっています。
4. 【ヘルパンギーナ】報告数は40名です。定点当たり報告数は増加しました(0.82名 1.82名)。地域別にみると奥越地区3.50名、丹南地区3.00名、若狭地区2.00名、二州地区1.67名、福井地区1.00名、坂井地区0.67名の順となっています。
5. 【流行性耳下腺炎】報告数は24名です。定点当たり報告数は増加しました(0.36名 1.09名)。地域別にみると二州地区7.33名、福井地区0.29名の順となっています。
6. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は19名です。定点当たり報告数は減少しました(1.05名 0.86名)。地域別にみると奥越地区3.50名、坂井地区0.67名、二州地区0.67名、丹南地区0.60名、福井地区0.57名、若狭地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2007年第35週号(8月27日~9月2日)要点

発生動向総覧	<第35週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<麻疹> 依然として南関東地域からの報告数が多いが、福岡県、大阪府からの報告数が増加してきている <腸管出血性大腸菌感染症> 第35週の報告数は228例で2週続けて200例を超えた
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2007年/A群コクサッキーウイルス6型2007年/麻疹ウイルス2007年
速報	カンピロバクター・細菌性赤痢・ジアルジア・クリプトスポリジウム重複感染による旅行者下痢症の1例
海外感染症情報	イラクでのコレラ流行/インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男児 1名	
主な症状	腹痛、下痢、嘔吐	
感染原因・感染経路	調査中	
平成19年	福井県	有症者26名、無症者5名
	全国	2,479名(8月26日現在)
平成18年同時期届出累計	有症者19名、無症者9名、全国2,241名	

1類感染症:報告はありませんでした。
 2類感染症:結核1名の報告がありました。
 (なお、第36週に結核2名の報告がありました)
 4類感染症:レジオネラ症1名の報告がありました。
 5類感染症全数把握対象:
 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成19年 第37週 平成19年9月10日(月)~平成19年9月16日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(36週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルインザを除く)									340 0.07
小児科 (22)	RSウイルス感 染症			1 0.33				1 0.05	1 0.05	204 0.07
	咽頭結膜熱					3 1.50	1 0.20	4 0.18	3 0.14	914 0.30
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	4 0.57	2 0.67	2 0.67	1 0.50	7 3.50	3 0.60	19 0.86	23 1.05	2411 0.80
	感染性胃腸炎	61 8.71	12 4.00	15 5.00	6 3.00	3 1.50	15 3.00	112 5.09	110 5.00	9468 3.14
	水痘	7 1.00					4 0.80	11 0.50	10 0.45	1277 0.42
	手足口病									2834 0.94
	伝染性紅斑	7 1.00	2 0.67	1 0.33	1 0.50	2 1.00	1 0.20	14 0.64	14 0.64	867 0.29
	突発性発しん	2 0.29		1 0.33				3 0.60	6 0.27	2537 0.84
	百日咳									78 0.03
	風しん									10 0.00
	ヘルパンギーナ	7 1.00	2 0.67	5 1.67	4 2.00	7 3.50	15 3.00	40 1.82	18 0.82	4325 1.43
	麻しん(成人麻し んを除く)									76 0.03
流行性耳下腺 炎	2 0.29		22 7.33				24 1.09	8 0.36	858 0.28	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				19 0.03
	流行性角結膜 炎						1 1.00	1 0.33		486 0.72
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	3 1.50						3 0.50	1 0.17	9 0.02
	無菌性髄膜炎								1 0.17	28 0.06
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50		*				1 0.17	1 0.17	132 0.29
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									8 0.02
	成人麻しん									6 0.01

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 蘭には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第37週 平成19年9月10日(月)～平成19年9月16日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			3	1						1			～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月				16	1			4			10			～11ヶ月								
1歳		1歳		1	1	12	3			2			6	2	1歳									
2歳		2歳				11	3						2	3	2歳									
3歳		3歳		1		11				3			7	2	3歳									
4歳		4歳		1	2	8				6			4	4	4歳						1			
5歳		5歳		1	5	9	2			1			1	6	5歳									
6歳		6歳				10	1						2	3	6歳									
7歳		7歳			3	5				1				2	7歳									
8歳		8歳			5	7				1			2	1	8歳									
9歳		9歳			1	3				1			2		9歳									
10～14歳		10～14歳			2	6				1			1	1	10～14歳									
15～19歳		15～19歳				5									15～19歳									
20～29歳		20歳以上				6							2		20～29歳									
30～39歳															30～39歳		1	1						
40～49歳															40～49歳									
50～59歳															50～59歳				1					
60～69歳															60～69歳				1					
70～79歳															70歳以上									
80歳以上																								
合計		合計	1	4	19	112	11		14	6			40	24	合計		1	3			1			
前期計		前期計	1	3	23	110	10		14	20			18	8	前期計				1	1	1			
当期間/前期	***	当期間/前期	1	1.33	0.83	1.02	1.1	***	1	0.3	***	***	2.22	3	当期間/前期	***	***		3		1	***	***	
増減数		増減数		1	-4	2	1			-14			22	16	増減数		1	2	-1					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成19年8月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	3	2	2				4		9	2	2				
坂井	1					1		2		3		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	5		5						10		1				
合計	5	8	2	7		1		6		22	2	6	17	6		23
前期計	5	8	2	2	1	3		1		14	3	6	15	2		17
当期間/前期		1	1	3.5		0.33	***	6	***	1.57	0.67		1.13	3	***	1.35
増減数				5	-1	-2		5		8	-1		2	4		6

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1.50	1.00	1.00				2.00		4.50	1.00	2				
坂井	1					1.00		2.00		3.00		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	5.00		5.00						10.00		1				
合計	5	1.60	0.40	1.40		0.20		1.20		4.40	0.40	6	2.83	1.00		3.83
全国8月	964	1.14	1.50	0.30	0.47	0.32	0.24	0.88	0.20	2.64	2.41	469	4.87	0.58	0.14	5.59

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1			1
1歳~4歳														5		5
5歳~9歳													2			2
10歳~14歳																
15歳~19歳																
20歳~24歳		2	1	1						3	1					
25歳~29歳		1	1					1		2	1					
30歳~34歳				2				1		3				1		1
35歳~39歳		1						1		2						
40歳~44歳		2		3		1		2		8						
45歳~49歳		1								1						
50歳~54歳																
55歳~59歳								1		1						
60歳~64歳				1						1						
65歳~69歳		1								1			1			1
70歳以上													13			13
合計		8	2	7		1		6		22	2		17	6		23
前期計		8	2	2	1	3		1		14	3		15	2		17
当期間/前期		1	1	3.5		0.33	***	6	***	1.57	0.67		1.13	3	***	1.35
増減数				5	-1	-2		5		8	-1		2	4		6

***は前期計が 0 のとき